

広報

UBUYAMA

うぶやま

夏到来！

産山小プール開き

7月  
No.503  
2011(平成23年)

## 防災訓練の実施

6月25日に、竹の畠地区周辺を対象に「土砂災害に対する防災訓練」が行われました。警報の発令をきっかけに災害対策本部の設置、消防団の伝達訓練、災害時の住民避難誘導、竹の畠住民のみなさんの消火訓練等の実践訓練が繰り広げられました。

この訓練により、災害に対する対応力の向上と村民みなさんの防災意識の向上を目的に実施されました。この日は竹の畠地区住民のみなさんをはじめ、消防団や役場、阿蘇警察署、阿蘇広域消防本部産山波野分駐署など約150名が参加しました。



竹の畠地区住民への避難指示・健康チェック



警報発令による消防団の非常呼集



分駐所の指導のもと消火訓練も実施されました



役場に災害対策本部設置

実際に災害が発生するとすぐに助けが来るとは限りません。日常的に危険箇所の点検や「日常の備え」を万全にし、いざというときは「早めの避難」を心がけましょう。

～確認しましょう～

- ・防災行政無線の個別受信機はきこえていますか？
- ・避難場所の確認はできていますか？

## 新消防団長辞令交付式

12年間にわたり消防団長の重責を務められました高橋 誠一消防団長が任期満了により6月15日をもって御勇退されました。高橋団長は日本消防協会の代議員や県の消防協会の副会長、阿蘇郡の支部長等を歴任され、消防活動の推進に献身的に尽力されてこられました。

後任には、副団長を務めておられた酒井 幸徳氏が新消防団長として就任され、6月16日に、消防団幹部が見守る中、村長より辞令が交付されました。



酒井団長に村長より辞令が交付されました

絆

## —復興支援への取組—

## 東日本大震災被災地支援のための派遣職員としての12日間

経済建設課 萩 修一郎

6月4日～15日までの間、チーム熊本第13陣20名の一員として東松島市役所で被災地の支援を行ってきました。被災から約3ヶ月経った現地の状況は、連日テレビや新聞での報道から受けるイメージよりはるかに重く苦しい被災風景が広がり、その中に実際に身を置くと、「頑張れ」とか「復興」とか、どんな言葉も軽々しく虚しく感じてしまうというのが素直な感想でした。

支援活動を通して多くの被災者の方々や現地の市役所、学校関係者、東北農政局の方々とお話をきたことから感じたのは「地域子カラの大切さ」でした。あれほどの大震災が起こると行政をはじめ様々な社会システムが混乱します。実際、派遣先もそのような状態であったでしょう。そんな状況の中、驚くほどのパワーを發揮しているのは地域や集落の結びつきでした。ボランティアも勿論ですが、やはり地域の人同士の支え合うチカラが困難に立ち向かう原動力になっていました。

12日間の派遣で支援できた事はほんのわずかなことだと思います。むしろ、愛する家族や友人たちを失ってもなお立ち上がりうとする被災者の方々の姿に「生きていくということ」を教えられた気がします。「貴重な時間」でした。



3・11震災の記憶と不安に怯え、寝付けない被災地の方々に100個の香り袋が届けられました。これは「なでしこの里」を利用している高齢の方々が一つひとつに頑張った想いを込めて手づくりしたものです、袋の中には鎮静効果があるというラベンダーなどが詰められたものでした。

6月10日の朝、東松島市役所玄関フロアの中央に置かれた香り袋を最初に手にとった初老の女性は「何でだろう、涙がとまらない」と、遠く離れた産山村からの心のこもつた小さな贈り物に目頭を押さえていらっしゃいました。

用意した100袋は2～3時間ですべて無くなり、被災地の方々と産山村との見えない絆がまた一つ結ばれました。

香りにのせた想いが届きました



## 草つし／東日本大震災被災地 炊き出しボランティア

去る6月18日～20日、牧野組合長の井博明さんを中心とした有志10名で宮城県の被災地へ炊き出しボランティアに行つてきました。

今回訪れたのは、宮城県登米市にある既に廃校となつた「鰯淵小学校」という南三陸町の隣に位置し、同町から避難された約110名の避難者を抱える高齢者の多い避難所でした。

18日に現地入りし、19日朝から現場で準備を行い、牛の丸焼き、だご汁、高菜ごはんの炊き出しを行い、あつという間に約200食が完食されました。現地では博明さんの同級生が県議としておられ、4名のご婦人達の応援もあり心強く大変助かりました。宮城の子ども達をはじめ住民の方々にとって牛の

丸焼きを見るのは初めて見た!」と言う感激の声がぎこちました。また、長引く避難所生活で心身共に疲れの溜まっているはずの被災者の方々、現地でボランティア活動をしている人たちに「美味しいです。元気がでました。ありがとうございます」というとても温かい言葉を頂き、逆に自分達が元気をもって帰つてきましたように思います。

今回私達が行つた支援は長引く避難所生活のほんの一部に過ぎません。しかし、被災地では今後も長期的な支援が必要と言えます。私達一人一人に出来ること、みんなで協力しないと出来ないこと、色々な支援の方法があると思いますが、大切なのは支援し続けることだと思います。東日本の方々の一日も早い復興を願つてこれからも色々な形で支援していきたいと思います。

## 食育推進員25年表彰を授賞！

平成23年度食生活改善推進協議会総会が人吉市で開催され、その席上本村の工藤悦子さんが永年にわたる食育推進員活動を称えて表彰状を授与されました。工藤さんから今までの活動の思い出などについて話を伺いました。

昔は今の食育推進協議会のような組織ではなく、婦人会の中の「栄養教室」という形でした。友達に誘われて、55歳のときに入会しましたが、私など昔のことしか知らないので「こんなでいいのかナーラ」と思いながら活動していましたが、会で若い人と話したりするうちに本当に会してよかったナーラと思うようになりました。当時の食事は漬物や塩いわしなどが多く、高血圧や脳梗塞が大変多かったです。

そこで、婦人会の集まりなどでは必ず味噌汁をビンに少し持つて来てもらい塩分測定をして、薄味にする工夫としてだし割醤油などを普及していましたが、こんな味噌汁飲めるか！と男の人の反発が強かった思い出があります。それが最近ではいろいろな食材も増え、どの家庭もだいぶ薄味になってきたのを実感しています。

食事は健康にとても大切です。この会で若い人たちといろいろ話し、また、年を取っていても教えることがあるらしく、頼られたりと楽しく参加し、80歳の現在も何とか元気にしております感謝です。



工藤悦子さん  
表彰状を授与された



食育推進員のみなさん



給食のおてつだいをする婦人会のみなさん

## 地域と一緒に子育て

6月24日、産山地区婦人会7名がうぶやま保育園を訪問しました。

これは婦人会の子ども達のために何かできることがあればという申し出をきっかけに昨年から行われているそうで、地域に根付いた開かれた保育園づくりの一環として行われているそうです。

今回参加した田中さんは「子ども達と一緒に過ごすと癒されるし、子育てを終えた私たちに何かお役にたてることがあればうれしい」と話されました。

## 村野球チーム「タフボーズ」が県大会に出場！

広報うぶやま6月号でご紹介しました「第55回高松宮杯阿蘇郡予選大会」で優勝を飾った「タフボーズ（監督：高橋正氏）」が、6月4日（土）に荒尾市運動公園野球場で開催された県大会に出場しました。1回戦の相手は、強豪ひしめく熊本市から勝ち上がってきたコスギ不動産で、序盤から格上相手に健闘したものの、惜しくも1回戦で敗れてしまいました。今後も村野球チームの活躍を期待しています。



荒尾市運動公園野球場にて

## 光ネットワーク整備事業完成式典

6月23日、阿蘇体育館において光ネットワーク整備事業の完成式典が行われました。

完成式典には市長、村長をはじめ両市村の代表者や施工業者など関係者約200人が参列しました。

式典では光ネットワーク整備事業の紹介及び経過報告が行われ、アトラクションでは市長、村長がテレビ電話を使って、子供たちや診療所の先生とお互いの顔を見ながら会話をされました。

光ネットワークの整備完了に伴いこれからはお知らせ端末による情報提供をはじめ、阿蘇市・産山村内での無料テレビ電話、インターネットサービスを行ってまいります。



セレモニーの様子



林田医師と  
テレビ電話で  
会話する村長

## 熱戦！春季リーグ～村ソフトボール協会～

6月6日（月）から13日（月）にかけて、村ソフトボール協会（会長：宮川準一氏）主催の春季ソフトボール大会が旧山鹿小学校グラウンドで開催されました。期間中は、降雨による順延など気候条件に恵まれませんでしたが、各地区から教員団チームを含む7チームの参加を頂き、熱戦が繰り広げられました。決勝戦は、各ブロックを勝ち上がった南部チームとファイターズ（山鹿）の対戦となりましたが、最終回を終えて同点となったため、規定により「じゃんけん」で優勝が決まりました。次回は、夏季のスローピッチ大会です。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

また、今大会もホームランを打った選手に贈られる「ホームラン賞！」を（有）井商店様からご協賛を頂きました。心より御礼を申し上げます。

### 《試合結果》

#### 【Aパート】

イーグルス	7-1 2	南部チーム
教員団チーム	4-1 3	イーグルス
南部チーム	2-2 7	産山チーム

#### 【Bパート】

平川チーム	4-1 1	ファイターズ
ウルフ	1 1-1 2	平川チーム
ファイターズ	1 8- 6	ウルフ

### 《決勝戦結果》

南部チーム 14 - 14 ファイターズ



毎年優勝を飾っている  
南部チームの選手たち

## 「父の日」は牛乳で英気を！

父の日を前にした6月、山鹿酪農組合より900ml入の牛乳2本のプレゼントがありました。これは父の日と牛乳（ちち）をかけたもので熊本の酪農家の発案から始まったこの消費拡大キャンペーンは全国で実施されるまでになっています。

村内のお父さん方を代表して産山の父親的存在である村長に「カルシウムたっぷりの牛乳を飲んでこれからも元気に頑張ってください」と同組合の宮川一生さんより贈られました。

## —総会・研修会報告—

6月15日（水）、青少年育成村民会議に引き続き、平成23年度産山村人権同和教育推進協議会の総会・研修会が集落センターで開催されました。

総会には協議会の役員及び行政部会、社会教育部会、就学前学校教育部会の代表で構成される委員、合計41名の参加がありました。総会では昨年度の事業報告、本年度の事業計画について提案がありましたが、原案どおり承認されました。本年度の事業計画の中で村民全体の方々に関係が深いと思われる内容は次のとおりです。

- 1 人権相談…6月29日、12月14日
  - 2 産山村人権集会…12月8日に実施予定、内容は、①小中学校及び一般の発表、②映画鑑賞、③人権メッセージ等の作品展示、など
  - 3 毎月人権啓発記事を「うぶやま広報」へ掲載
  - 4 人権旬間にあわせた、学校支援ボランティアの読み聞かせ
  - 5 人権作文集「うぶやま」の発刊…保育園児、小中学校児童生徒の作品を中心に掲載、小中学校の保護者など村民に広く配付予定
  - 6 第27回 阿蘇郡市人権同和教育研究大会…8月7日 於南小国町



総会終了後、学校の先生方も加わり、人権に関する研修会が開催されました。内容は担当による講話や取組の報告等で、主なものは次の3点です。①同和問題について、②産山で実施している取組等について、③人権に配慮した日常生活について

広報では、2回に分けてこれらのことについてお知らせいたします。今回は、同和問題についてです。

私たちには日本に住んでいますが、日本と正式に呼ぶようになったのは、いつ頃でしょうか。7世紀末に日本という国への呼び名が決まり、東アジアの大帝国「唐」がこれを認め、日本という国が東アジアの国際社会に姿を見せたそうです。

また、紀元前3、4世紀から紀元後の6世紀にかけての千年間に最大で百五十万人もの人々が朝鮮半島や中国大陆から日本列島の西部に流入してきたとのことです。できたての日本は、日本列島の西部の部分でありました。ですから、当時の日本は、日本東部とは社会・文化の在り方が違っていました。当時の日本には東日本や沖縄などは当然含まれていない訳です。

歴史学では最近進歩という歴史の理解の仕方の中で切り落とされてきたものに目を向けていくという捉え方が浸透しており、被差別の歴史研究もこの中で急速な発展をしてきているそうです。その結果、これまで常識とされていた「幕府が民衆を分断支配しやすくするため身分制度をつくることで被差別部落ができた」という近世政治起源説は、もはや成り立たなくなっています。歴史学者には、このことは相当前から常識になっていたようあります。

しかし、被差別部落が厳然としてあったことははっきりしております。その被差別の呼称・呼び方をなくし四民平等とする明治4年の解放令に、被差別部落民は非常に喜びました。だが、これは名目だけの解放令で時の政府は差別をなくすために何の手立てもしておりません。というより、これはそれまで税金が免除されていた被差別地区の土地にも税金を課す地租改正を正当化するためでもあった訳です。

この解放令については、それまで自分より低い身分があるため高い税金に我慢していた農民が、被差別身分の廃止に怒り暴動を起こします。この暴動を筑前竹槍の一揆といいますが、それは非常に激しいものでその鎮圧には軍隊まで出動しております。

そのような農民をなだめるため、国は壬申戸籍という戸籍をつくります。この壬申戸籍では、被差別部落民は一般の人と同じ平民ではなく新平民と書かれています。昭和43年に閲覧が禁止されるまで一般の人がこの戸籍を見ることができたので、結婚や就職の折りにその戸籍を見て、「あ、この人は被差別地区の人か、では結婚できない、あるいは採用しない。」というようなことがあった訳です。

今から考えると、せっかく部落差別を解消するチャンスをなくしてしまったことは非常に残念なことで、悔やまずにはおられません。そういう時代背景であったのかもしれません、もしその時こんな差別をせず、きちんと対応しておれば、今頃このような研修をする必要はないかもしれません。

以前に比べれば、同和問題の発生は飛躍的に少なくなりました。早くゼロにし、同和問題に関する研修の開催理由がなくなることを願っています。

The collage includes the following elements:

- A large graphic of an open book on the left.
- An oval-shaped graphic containing the text "今月のおすすめ1冊" (Book of the Month).
- The text "本のへやから" (From the Bookshelf) above the oval.
- The text "ベストセラー中です！" (Best Seller!) below the oval.
- The title "『心を整える。』" (Arranging the Heart) in large, bold letters.
- A book cover for "心を整える。" by 長谷部誠 (Naohiro Hasegawa) on the left.
- A book cover for "人生がときめく 片づけの魔法" (The Magic of Decluttering) by 石井洋子 (Yoko Ishii) in the center.
- A book cover for "コミュニケーションの達人がその伝授する!" (Learn from Communication Experts) on the right.
- A book cover for "マネジメント" (Management) by P.F.トーラー (P.F. Torre) below the central book.
- A book cover for "世界で活躍する日本人アーティストたち" (Japanese Artists Who Have Achieved Success Around the World) featuring a girl in a school uniform on the right.
- Text at the bottom right: "7月の図書室開放日" (Library Open Day in July), "9日(土)・23日(土)" (Saturday, July 9th and Saturday, July 23rd), "10:00~15:00" (10:00~15:00), and "こんなベストセラーブックが新しく図書室に入りました" (New best-seller books have arrived in the library).
- Text at the bottom: "◆県立図書館から借りている300冊の本も6月下旬に全部入れ替わりました。人気作家の作品もいろいろあります。ぜひご利用ください。" (All 300 books borrowed from the Prefectural Library will be replaced by June end. There are many works by popular authors. Please use them.)

# 森のひろば

このコーナーでは、皆さんからの投稿を掲載します。身の回りの程度でお寄せください。みなさんからの投稿をお待ちしています。



## 好評！山菜採りウォーキング

～産山区公民館活動～



## ～自衛隊父兄会女性部ミニバレーボール大会について～



6月5日に自衛隊父兄会阿蘇地区支部女性部主催のミニバレーボール大会に産山支部からも1チーム参加し、見事パート優勝をしました。

メンバーは次のとおりです。

(木村 律子さん、甲斐 智恵子さん、井 和子さん、井 淳子さん、筑紫 舞子さん)

6月5日（日）午後より産山区の公民館活動として山菜採りウォーキング及びその試食会を行いました。今回は災害時に公民館に避難した際の非常食の考察も兼ね、例年行っているウォーキングと一緒に実施しました。

当日は心配された天気にも恵まれ、子ども10名を含む26名が参加。笛鶴から御湯船までの約4kmのコースを山菜を採取しながら散策しました。オオバコやよもぎなどをはじめ約40種の山菜を採取し、天ぷらや山菜にぎりめなどを試食しました。クズやオオバコの天ぷらなど予想以上に好評で大盛況の中活動を終えることができました。

今回調理指導をしていただいた婦人会のみなさんに感謝しつつ、次回の活動への参

加をお待ちしています。

6月5日（日）午後より産山区の公民館活動として山菜採りウォーキング及びその試食会を行いました。今回は災害時に公民館に避難した際の非常食の考察も兼ね、例年行っているウォーキングと一緒に実施しました。

当日は心配された天気にも恵まれ、子ども10名を含む26名が参加。笛鶴から御湯船までの約4kmのコースを山菜を採取しながら散策しました。オオバコやよもぎなどをはじめ約40種の山菜を採取し、天ぷらや山菜にぎりめなどを試食しました。クズやオオバコの天ぷらなど予想以上に好評で大盛況の中活動を終えることができました。

今回調理指導をしていただいた婦人会のみなさんに感謝しつつ、次回の活動への参

出来事、エッセイ（体験談等）、お知らせや募集など200字  
写真は撮りに伺いますのでまずはご連絡ください。



## 新しいむらびと紹介

玉利 一幸さん  
和代さん  
穂果さん ご一家

産山村において農業で生計を立てたいと強い意志のある方を受け入れ、村の就農研修施設で栽培研修を実践し、村内に就農していただこうという新規就農支援事業に玉利さんご一家が応募され、研修がスタートしました。

### ◆応募のきっかけは？

全く無縁のこの地、そして全く未知の仕事でどこまでできるのか？自分をゼロから試してみたいと思い応募しました。3ヶ月が過ぎようとする今、己の判断によって結果を左右する農業にやりがいを感じています。もうひとつ「産山を選んだ理由を教えてください」という質問を頂きました。壮大な風景に憧憬したと言うのが答えです。昨夏、帰省した際に池山水源を訪れ、車窓からの産山の景色に見とれながら何気につぶやいたひと言「いつか、ここに住む」それが実現した！と言うことです。

### ◆実際やってみた感想を！

研修施設にてホウレンソウを眺めながら悩む・・というのが仕事です。実際には耕起、播種から収穫・出荷まで一連の流れを体感しました。進捗の早い棟では3作目になります。現在、梅雨期ということもあり灌水パターンに四苦八苦しています。出荷作業には早く慣れたいものです。

### ◆今後の目標は？

「たくさんの無駄を見つけ、あえてその無駄を試みる」ということです。「無駄」も統ければ「こだわり」に変わります。こだわれる生産者になります。

### ◆村のみなさんへひと言

3月に兵庫県から引っ越して参りました。周囲から就農に対しても「考えが甘い」などといわれましたが、未だにどの考え方方が甘いのかわかりません。それほど日々楽しく充実した毎日だということです。これから多くの失敗や苦労を経験していくと思いますが、その時こそ据えた決意の強さを表現していきたいと思っています。

まだ、3ヶ月ですが、本当にたくさんの温かいご縁をいただきました。これからもどうぞよろしくお願いします。

村で頑張る若者を紹介するコーナーです。

## やんぐ voice

畠中 章史さん（谷片保東）



■自己紹介を！  
畠中章史、25歳。父、母、妻の4人家族です。阿蘇高校卒業後、久留米の工業技術専門学校で勉強し、大津のいすゞで3年間勤務後、昨年産山に帰ってきました。今は父と畠中自動車整備工場で仕事をしています。親父と二人でやっているのでケンカしながらですが、技術や営業と色々教えてもらっています。以前は会社勤務だったので整備ばかりでしたが、帰ってからはお客様との応対から整備まで幅広くやっており日々勉強中です。修理も農機具等依頼があれば何でもやっていますので、大変な事も多いですが修理して喜んでもらった顔を見ると自分の仕事やりがいを感じます。昨年4月に帰ってきて7月に結婚、もうすぐパパになり、家族が増える予定です！

■自分の中で自慢できることは？

整備士2級はもってます。周囲の人からはみんなにかわいがつてもらえる得なキャラだとよく言われます（笑）

■趣味・特技は？

最近は忙しくて全然できませんが、裁縫が好きです。ズボンの裾上げやバック制作などミシン作業や編み物も得意ですね

■気になるニュースは？

社会情勢ももちろんですが、今はわが子が無事生まれててくれる事を祈る日々です。名前もばっちり考えてます！

■村の誰かへひと言

仕事、一生懸命頑張ってしっかり孝行していきたいと思ってるので元気で長生きしてくださいね。

## 平成23年度産山村職員採用試験案内

試験区分	受験資格	受付期間	試験日	試験地
保健師 (資格免許職)	昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた者 〔平成23年4月2日現在〕 で20歳～30歳の者 ※保健師の資格免許取得者 又は採用時までに取得見込みの者	平成23年7月25日（月）から 平成23年8月12日（金）まで (土曜日、日曜日、祝祭日を除く) 受付時間は午前8時30分から 午後5時まで 郵送の場合は8月12日（金） までの消印のあるものに限る	第1次試験 平成23年9月18日（日）	阿蘇高校・ 阿蘇中央高校 (阿蘇校舎)
			第2次試験 未定	未定
一般事務 (高卒程度)	昭和61年4月2日から 平成6年4月1日までに生まれた者 〔平成23年4月2日現在〕 で18歳～25歳の者	平成23年7月25日（月）から 平成23年8月12日（金）まで (土曜日、日曜日、祝祭日を除く) 受付時間は午前8時30分から 午後5時まで 郵送の場合は8月12日（金） までの消印のあるものに限る	第1次試験 平成23年9月18日（日）	阿蘇高校
			第2次試験 未定	未定
※採用予定人員			それぞれ1名程度	

(注) ※ 地方公務員法第16条に該当する者は受験できません。  
※ 試験案内及び申込書は7月上旬に産山村役場総務課に用意します。  
なお、試験要項は若干変わることがあります。  
※ 試験についての問合わせ先：産山村役場総務課 電話0967-25-2211

## 平成23年度 阿蘇広域行政事務組合職員採用試験案内

1. 第1次試験日 平成23年9月18日(日)  
2. 第1次試験地 熊本県立阿蘇高等学校・阿蘇中央高等学校(阿蘇校舎)  
3. 受付期間 平成23年7月25日(月)～8月12日(金)  
午前8時30分～午後5時00分(但し、土・日曜日は除く)  
4. 試験区分等

区 分	職 種	採用予定人数	職 務 内 容
高等学校卒業程度	消 防	4人程度	消防署に勤務し、消防業務全般に従事します。

- | 5. 受験資格 |                             |
|---------|-----------------------------|
| 職種      | 受験資格                        |
| 消防      | 昭和61年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方 |

上記試験の合格者は、11月（予定）に二次試験を実施します。

## ※ 試験に関する問合せ先

阿蘇広域行政事務組合総務課

阿蘇広域行政事務組合消防本部総務課 ☎: 0967-34-0024

広報うぶやま 平成23年7月号

豪雨が続きましたが、皆さんのはころは被害などありませんでしたか？

これから暑くなつたら熱中症への用心が必要です。水やお茶などを小まめにのんで脱水を予防し、風通しを良くするなど体温が上がらないように工夫してください。

特に炎天下やハウスで仕事される方は要注意です。

夏になると食中毒も多くなります。今年は、日本やヨーロッパで腸管出血性大腸炎による死者が出で問題になりました。

食中毒の原因は主にウイルスと細菌です。ウイルスの場合人から人への感染予防が大切です。患者さんの吐物や便の処理、手洗いが重要になります。

細菌の場合は、菌を付着させない、菌を繁殖させない、熱を充分に通して菌を死滅させる、などが

ポインツです。具体的には、①買い物の際は、生ものは車の中に長く放置せず早めに持ち帰り冷蔵する。②肉や魚介類の汁を他の食べ物に付着させない。③肉や魚介類の調理に用いた包丁やまな板を野菜等の調理に使わない。④包丁やまな板は使用後熱湯などで消毒する。⑤調理後は長く食卓に置かず早めに食べるなどです。





こんにちは！アンドリューです

翻訳：アンドリュー

皆さん、こんにちは！6月5日、天草トライアスロンがありました。私は「Team F.A.T.」という3人組でリレーに参加しました。アメリカ人の友達「トシ」が1.5キロの遠泳でした。アルゼンチンからの友達「フェルナンド」が40キロの自転車でした。そして、最後に私が10キロのランニングをしました。私は42分49秒で、自己ベストタイムを更新することができました。リレーの部、70チーム中、Team F.A.T.は見事5位になりました！初めてトライアスロンに参加して、とてもいい経験が出来ました。



# シルバー見守りネット

平成23年7月1日運用開始

## ○ シルバー見守りネットって?

- 地域と警察が連携して高齢者の安全を守ろうというネットワークです。

警察から、あなたの携帯電話又はパソコンに、

- ◆ 高齢者等の交通安全や犯罪抑止に関する情報
- ◆ 徘徊高齢者等の行方不明事案の手配

等、高齢者の安全安心に関する情報を電子メール配信により提供します。



QRコードはこちら!

## ○ 登録はどうやって?

- 携帯電話又はパソコンから、  
net110@ansin.police.pref.kumamoto.jp

に空メールを送信して下さい。

登録フォームが返信されますので、画面の指示に従って登録をお願いします。

## ○ 登録時の注意点!

- 登録は無料ですが、登録及び電子メール受信にかかる通信料は利用者負担となります。
- 登録については、上記メールアドレスへの空メール、又はQRコードをご利用下さい。
- 情報発信は、平成23年7月1日に開始されます。

【問い合わせ先】阿蘇警察署 ☎ 22-5110

## 悪性家畜伝染病(口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ)の侵入を防止するために

悪性の家畜伝染病が日本に侵入すると発生地域の畜産業に甚大な被害をもたらすのみならず、国内の社会経済活動にも大きな影響を及ぼします。

### 1 口蹄疫について

中国、韓国、モンゴル、ロシア極東地域において牛や豚等に発生しています。

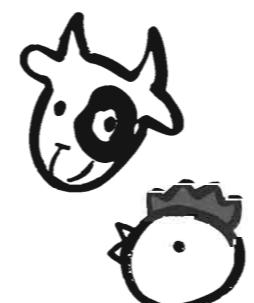
### 2 高病原性鳥インフルエンザについて

我が国へのこれらの疾病の侵入を防止するため、空港等において靴底の消毒を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。

\*もし、口蹄疫や鳥インフル

エンザ等の家畜の悪性伝染病が発生している国または地域へ行かれた場合は、畜産農家などの畜産関連施設や生鳥市場(生きた家きんや野鳥を売買している市場)等への立ち入りを極力避けてください。

また、牛・豚など(偶蹄類)および鶏を飼養している皆様におかれましては、家畜の衛生管理の再確認など防疫を強化していただき、悪性の家畜伝染病の発生予防と早期発見・通報に努めていただきますようお願いします。



## 旅券(パスポート)の申請・交付について

旅券(パスポート)の申請・交付に

ついては、県からの権限委譲により、

産山村役場住民課で交付しています。

● 申請・交付場所  
産山村役場住民課

● 申請・交付までの所要日数  
11日(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

● 対象者  
産山村に住民登録をされている方

● 注意事項  
産山村民の方は、阿蘇地域振興局旅

券窓口をはじめとする県の旅券窓口で

の申請は利用できません。但し、海外で親族等が事故等で緊急に渡航する必要がある場合等は従来どおり熊本県旅券センター(熊本市)を利用できます。

● 問合せ先  
申請に必要な書類などは、詳しくは、

※保護者同伴となつておりますので必ず家族が付き添つてください。

皆様のご提案が、地域を支

域支え合い安心・安全」地区

第2回地域座談会  
テーマ:  
「地域の社会的弱者救済」  
5月に引き続き、「第二回地  
域座談会を開催します。  
7月19日  
7月21日  
7月26日  
7月28日  
田尻地区公民館  
産山地区公民館  
南部地区公民館

四地区とも、夜7時半から  
の開催にしており、前回協議  
した「災害から身を護る為に  
もう一歩進めて、地域全体で  
安心な暮らしを作ろう」をテ  
ーマに話し合いを進めます。

緊急時に地域から一人の被  
害者も出さないために、特に  
支援を必要とする方々が、ど  
んな支援を求めているか、ど  
うすれば救済できるか具体策  
を出し合います。

前回参加された方は是非ご  
参加ください。高齢者や実際  
介護をされている方、女性の  
方も是非ご参加願います。

今、がんばるとき… がんばろう! 日本

平成17年度～21年度にかけ  
て接種が見合せとなっていました  
した日本脳炎の予防接種が一  
部再開になりました。

【平成23年度の対象者】

① 3歳以上～4歳未満：1期
② 4歳以上～5歳未満：1期
③ 小学校3・4年生：1期接 種の不足分を受けてください
○ 平成7年6月～平成13年3 月生：1期接種を受けそびれ ている方は不足分の接種を、 1期接種が既に済んでいる方 は2期接種を受けることがで きます。

※対象者には個別に通知して  
いますが、接種回数等の確認  
のために母子手帳を必ず持参  
下さい。母子手帳を忘れた場  
合接種できませんのでご注意  
下さい。

持参物：問診表、母子健康手  
帳

12)までお問い合わせください。

## Jリーグ・ディビジョン2「roasso熊本」の試合を観戦しよう!

～「roasso熊本」ホームゲームご招待券のご案内～



7月17日(日)の午後7時から熊本県民総合運動公園陸上競技場(KKWINING)で開催される「ロアッソ熊本VSカターレ富山」戦の無料ご招待券をプレゼントします。観戦希望の方は、7月13日(水)までに役場総務課までご連絡下さい。友人、知人、ご家族などお誘い合わせのうえ、

「ロアッソ熊本サポーター」たちの迫力ある生の応援を体験してみませんか?

《ご連絡先》役場総務課企画・財政係(担当:井山)  
TEL: 25-2211



## 「後期高齢者医療費保険者証（保険証）」の更新のお知らせ

現在お持ちの保険証（オレンジ色）の有効期限は、平成23年7月31日までとなっております。新しい保険証（水色）は7月中に簡易書留で郵送いたしますので、平成23年8月1日からは新しい保険証（水色）をお使いください。

新しい保険証（水色）に記載してある一部負担金の割合は、平成23年度の市町村民税の課税所得をもとに判定しています。なお、現在お持ちの保険証（オレンジ色）は平成23年8月1日以降に、役場住民課へお返しください。

### 【一部負担員の割合】

同一世帯の後期高齢者医療費保険者のうち、市町村民税の課税所得が145万円以上ある方がいる世帯の被保険者	一部負担金の割合は (病院等での窓口負担) 3割
上記条件に該当しない世帯の被保険者	一部負担金の割合は (病院等での窓口負担) 1割

※ 新しい保険証は裏面に臓器提供意思表示ができるようになりました。臓器提供の意思表示をする際はボールペンで記入して下さい。なお、個人情報保護のためのシールを窓口に用意しておりますので、詳しくは役場住民課へお問い合わせください。

## 「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新及び新規申請のお知らせ

### ■更新について

現在お持ちの「限度額適用・標準負担額減額認定証」（オレンジ色）の有効期限は、平成23年7月31日までとなっております。新しい「限度額適用・標準負担額減額認定証」（水色）は7月中に簡易書留で郵送いたしますので、8月1日からご使用ください。

### ■新規の申請について

低所得者Ⅰ・Ⅱの方で、現在「限度額適用・標準負担額減額認定証」をお持ちでない方は、入院される場合には、この認定証が必要となりますので、役場の窓口に申請してください。

なお、現役並みの所得者、一般所得者の方は該当しません。

【申請に必要なもの】○後期高齢者医療費保険者証 ○印かん

### ■入院時的一部負担金と食事代

	一部負担金の上限額	食事代（1食当たり）
現役並み所得者 (※1)	80,100円+ (総医療費-267,000円) × 1%	260円
	4回目から44,400円	
一般所得者（※2）	44,400円	260円
低所得者Ⅱ（※3）	24,600円	過去12ヶ月で90日までの入院 210円
		過去12ヶ月で90日までの入院 160円（※5）
低所得者Ⅰ（※4）	15,000円	100円

（※1）現役並みの所得者とは、同一世帯の被保険者に課税所得が145万円以上の方がいる場合。

（※2）一般所得者とは、現役並みの所得者、低所得者Ⅱ、低所得者Ⅰ以外の方。

（※3）低所得者Ⅱとは、被保険者の属する世帯の全員が住民税非課税の方。

（※4）低所得者Ⅰとは、被保険者の属する世帯の全員が住民税非課税で、世帯全員の各所得が0円となる方。  
(年金収入のみの場合は、80万円以下の方)

（※5）入院期間が90日を超えた場合は、申請により食事代が160円になります。

## 後期高齢者医療の被保険者の方々へ

### 医療機関の適正受診についてのお願い

現在、休日や夜間に、救急医療への受診が増え、緊急性の高い重症の患者さんの治療に支障をきたしています。必要な方が安心して医療が受けられるように、医療機関の受診や薬局での薬の調剤の際には、以下のことに留意しましょう。

- 体調がすぐれない場合は、軽い症状でも昼間の診療時間内に受診しておきましょう。休日や夜間に救急外来を受診することは、重症の患者さんへの対応が遅れてしまう心配があるだけではなく、医師の負担が増え、医療費も割増料金で高くなります。
- かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、まずは相談しましょう。
- 同じ病気で複数の医療機関を受診することは、医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬により、かえって体に悪影響をあたえてしまう心配もあります。今受けている治療に不安などがあるときには、そのことを医師に伝えて相談してみましょう。
- 後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と同等の効能効果を持ち、費用も安くすみます。ジェネリック医薬品を希望する場合は「ジェネリック医薬品希望カード」を医療機関や薬局に提示し、利用について相談しましょう。
- 薬には副作用があります。複数の薬を使用する場合は、飲み合わせによって副作用が強くでることもあります。お薬手帳の活用などにより、既に処方されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせには注意しましょう。また、薬が余っている場合は、医師や薬剤師に相談しましょう。

## 後期高齢者の健康診査のお知らせ

定期的に健康診査を受診することは、疾病の早期発見・早期治療につながります。健康管理のため、健康診査は毎年必ず受診しましょう。詳しくは、役場住民課までお問い合わせください。

### 【健康診査で受けられる検査項目】

問診、身体測定、血圧、血中脂質検査、肝機能検査、血糖検査、尿検査、貧血検査など

■お問い合わせ先 産山村役場 住民課 電話 25-2212

皆さんの温かいご支援を！（東北地方太平洋沖地震）

## 農薬危害防止について

早期水稻の出穂・開花期防除にあたつては、ミツバチによる農薬散布による危害が生じないよう、近くの養蜂家と巣箱の位置や防除計画など事前に情報交換を行うとともに、農薬散布にあたつてはミツバチや巣箱に農薬がかからないよう、十分注意しましょう。

ミツバチに対する  
農薬危害防止について

早期水稻の出穂・開花期防除にあたっては、ミツバチによる農薬散布による危害が生じないよう、近くの養蜂家と巣箱の位置や防除計画など事前に情報交換を行うとともに、農薬散布にあたってはミツバチや巣箱に農薬がかからないよう、十分注意しましょう。

●お問い合わせ先

熊本県環境生活部

（問合せセミ）

者救済の申請を受け付けています。亡くなられた方で、「過去の認定審査会の資料、その他公的な診断による資料」があり、一定の要件に該当する場合は、遺族の方にチツソ株式会社（支給窓口は一般財団法人水俣病被害者救済支援財団）から一時金が支払われます。詳しくは、お問い合わせください。

又は、最寄りの各地域振興局  
(熊本農政事務所) 農業普及・  
振興課までおたずねください。

県では、既に亡くなられて  
いる方についての水俣病被害

既に亡くなられて  
いる方の救済につ  
いて

(水俣病被害者  
救済特別措置法)

■ 講習会受講者募集

パソコン技術

■ 講習内容

パソコン操作の基本から、エクセル3級の検定試験実施

■ 受講資格

受講終了後すぐに仕事に就きたい人等

■ 定員

20人。選考にて決定

● お問い合わせ先

熊本県環境生活部  
水俣病保健課

☎ 096・3333・2306  
(直通)

● お問い合わせ先

法人水俣病被害者救済支援財団から一時金が支払われます。詳しくは、お問い合わせください。



総合開閉会式の一般観覧者を募集中！

ねんりんピック熊本は、全国から約1万人の選手が参加される60歳以上の方を中心としたスポーツと文化の祭典です。その総合開会式（10/15 熊本県民総合運動公園）と総合閉会式（10/18 崇城大学市民ホール）の一般観覧者を募集しています。詳しくは「ねんりん2011」で検索！



■大会HP <http://www.nenrinpic2011.jp>

■お問合せ／ねんりんピック2011熊本実行委員会事務局 TEL 096-333-2011

【地デジの準備お急ぎ下さい】

アナログ放送は7月24日（日）正午に終了します。

まだ準備がお済みでない方はお早めにご準備下さい！

### 【問い合わせ先】

地デジのご相談はでんわ急げ！デジサポへ

●デジサポ熊本（総務省 熊本県テレビ受信者支援センター）

☎ : (096) 300-8800

平日/9:00~21:00 土/日/祝9:00~18:00

● 産山村 総務課

• (0967) 25-2211



この見学会では、火山の最前線で研究を続けている研究者たちが、阿蘇火山の成り立ちや噴火の様相といったこれまでの研究成果や、これからまでの最先端の研究プランについてわかりやすく紹介いたします。

○日時  
2011年7月24日（日）

午前9時30分～  
午後4時まで

○開催場所  
京都大学火山研究センター

【受付期間】		(1)
平成 23年 8月 25日	(木)	
～ 9月 6日	(火)	
【第一次試験】		
平成 23年 10月 29日	(土)	
及び 10月 30日	(日)	
(2) 受験資格		
平成 3年 4月 2日以降に生 まれた者で、高等学校又はこ れと同等の人事院が認める学 校を卒業し、又は平成 24年 3 月までに卒業する見込であり、 かつ必要な受験資格を満たし て いる者。		

等の詳細は、海上保安庁ホームページをご覧頂くか、第十一管区海上保安部までお問い合わせください。

【地デジの準備お急ぎ下さい】

アナログ放送は7月24日（日）正午に終了します。

まだ準備がお済みでない方はお早めにご準備下さい！

【問い合わせ先】

**地デジのご相談はでんわ急げ！ デジサポへ**

● デジサポ熊本（総務省 熊本県テレビ受信者支援センター）

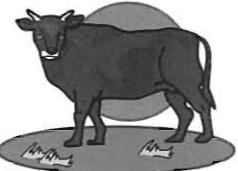
☎：(096) 300-8800

平日/9:00～21:00 土/日/祝9:00～18:00

● 産山村 総務課

☎：(0967) 25-2211

# 草うしプロジェクトよりお知らせ



## 直接買付基準（抜粋）

☆放牧	3~7ヶ月期間の親子放牧した子牛。（冬生まれでも裏山放牧などを行った子牛）
☆授乳・給餌	<ul style="list-style-type: none"> <li>母牛からの初乳、哺乳（人工乳、代用乳不可。ただし母牛不在等などの場合は例外として人工乳、代用乳を認める。）</li> <li>離乳時から粗飼料飽食・配合飼料制限給餌。</li> <li>上記のいずれの場合も予防目的での抗生素質・成長ホルモン剤不可。</li> <li>病気治療は獣医師の指示と内容の記録保存・情報開示。</li> </ul>

## 買付基準額（毎月設定が変わります）及び内容

買付対象子牛	上記基準に適合したあか牛の去勢子牛。 7月1日時点で9~10ヶ月齢、280kg以上。
今月の買付基準額	350,000円（税込） ※設定根拠=5月、6月の去勢子牛市場平均（350,000円を上限）
買付の手順	<ol style="list-style-type: none"> <li>7月10日までに下記の農家等に連絡</li> <li>7月15日までに下記の農家が対象子牛を確認 双方の合意により売買が確定（発育状態によっては買付けしません）</li> <li>8月1日に下記農家の指定する肥育牛舎に繁殖農家が搬入</li> </ol>
連絡先 (お問い合わせ先)	上田尻牧野組合 井国興 0967-25-2117 埜口牧場 執口幸信 0967-25-2076 池山牧場 井博明 0967-25-2253

## 熊本県子牛市場品種別セリ成績表（平成23年6月）

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

褐毛		○市場セリ日；平成23年6月8日（水）～10日（金）						
性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢		
県市場平均	去勢	108	355,775	▲27,144	316	1,124	274	
	メス	88	310,263	▲7,531	303	1,025	288	
産山平均	去勢	1	349,000	▲14,000	297	1,175	297	
	メス	3	292,666	4,666	289	1,012	286	

## 黒毛

性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢		
県市場平均	去勢	362	434,004	▲46,396	303	1,432	280	
	メス	294	363,675	▲29,493	278	1,307	290	
産山平均	去勢	16	409,187	▲43,813	308	1,328	287	
	メス	9	337,888	▲65,112	272	1,242	300	

## 子育て支援だより “たんぽぽ”



子育て支援センター  
(うぶやま保育園内)  
TEL25-2014

## 【7月のスケジュール表】

○印は子育て支援センター開所日です。  
午前8時30分より開所しています。  
いつでも、お気軽にお越し下さい

月	火	水	木	金	土
【育児・保健相談】午前8時30分～午後1時30分 電話・来所相談随時できます。 (秘密は厳守します)					
				1	2
4	5	6	7	8	9
○	○	○	○	○	
11	12	13	14	15	16
○	○	○	○	○	
18	19	20	21	22	23
うみの日	○	○	○	○	
25	26	27	28	29	30
○	○	○	○	○	

7月13日（水）水遊びが始まります！  
各クラスに入って一緒に水遊びをしましょう！

準備するもの  
水着又は、水遊び用の着替えの準備



梅雨明けと同時に照りつける太陽・・・  
いよいよ夏本番になってきます。子ども達が大好きな水遊びのシーズンです。

暑い夏の時期を元気に過ごすためには、水分補給が大切です。大量に汗をかくと脱水症状を起こし熱中症の原因にもなりますので、こまめな水分補給を心あげて下さい。



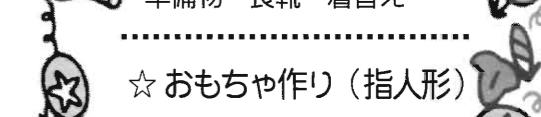
### 育児・保健相談

子育て支援室にて育児・保健相談を行います。ゆっくりした場所でお話ができるようにしていますのでご利用下さい。  
(困ったときは、いつでも気軽にご相談下さい。)



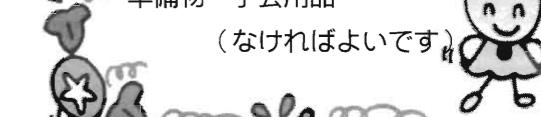
### ☆じゃが芋ほり

場所 園の畑にて  
準備物 長靴・着替え



### ☆おもちゃ作り（指人形）

場所 支援室  
準備物 手芸用品  
(なければよいです)



支援室で、異年齢の園児と遊ぶことも！  
大きい子が遊び方を教えてあげたり  
と・・・いつのまにか笑顔がでます！

# ●村民カレンダー

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
7/5	火	田尻サロン(13:30~田尻公)		○	
6	水			○	
7	木	山鹿サロン(9:30~山鹿公) 中山鹿サロン(13:30~中山鹿集)		○ ○	
8	金		可燃物	○	
9	土	総合型スポーツクラブ(太極拳) 学校図書室開放日(10:00~15:00)			
10	日				
11	月		可燃物	○ ○	
12	火	在宅福祉推進会議 (13:30~集落センター)	資源化物	○	
13	水			○	
14	木	南田尻サロン(13:30~南田尻公)		○ ○	
15	金	竹の畠サロン(10:00~竹の畠集) 中田尻サロン(13:30~中田尻集) うぶやま保育園参観日	可燃物	○	
16	土				
17	日	郡市民体育祭(陸上競技)			
18	月				
19	火	産山・乙宮サロン(10:00~花の温泉館) 南部サロン(13:30~南部公) 第2回地域支え合い座談会(19:30~田尻公)	可燃物	○ ○	
20	水		資源化物	○	

平成23年7月~平成23年8月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
21	木	小中学校夏季休業日(~8/25) 第2回地域支え合い座談会(19:30~産山公)	リサイクル	○ ○	
22	金		可燃物	○	
23	土	阿蘇中部親子防犯ソフトボール			
24	日	ヒゴタイ交流生出発			
25	月		可燃物	○ ○	
26	火	第2回地域支え合い座談会(19:30~山鹿公)	資源化物	○	
27	水			○	
28	木	第2回地域支え合い座談会(19:30~南部公)		○ ○	
29	金		可燃物	○	
30	土	うぶやま保育園夕涼み会 ヒゴタイ交流随行団帰国			
31	日				
8/1	月	平川サロン(10:00~平川集) 杖木原サロン(10:00~杖木原集)	可燃物	○ ○	
2	火			○	
3	水			○	
4	木			○ ○	
5	金	田尻サロン(13:30~田尻公)		○	

◎上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場(担当課)までお尋ねください。



## 学校給食 探検



こんにちは。

「しいたけのみそあえ」を初めて食べました。調理員の先生におしえてもらったレシピは、とてもおいしかったです。しいたけを酢みそに???と思ったけれど香りもよく肉厚のしいたけと相性がばっちりでした。3分の1程度の子どもたちが食べたことあるという意外と知られている1品でした。しかし、職員からは「初めて食べたけど、おいしかったー!!」という声がたくさんでした。地域に伝わる料理をもっと知りたいです。ぜひ、教えてください。

### 御結婚おめでとう

・井 英樹様  
河原 千景様(上山鹿西)  
  
赤ちゃんこんにちは  
・井 獅一也ちゃん  
父 慶太様  
母 静子様(西田尻)



### お悔やみ申し上げます

・井 スバカ様 6月4日没  
(西田尻)

### ■産山村人口の動き(6月30日現在)

男	859人
女	802人
合計	1,661人
世帯数	592戸
男出生	1人
死亡	0人
転入	3名
転出	1名
女出生	0人
死亡	0名
転入	5名
転出	1名

### レシピ No.22 ☆しいたけのみそあえ (4~5人分)

材料	分量	作り方
生しいたけ	100g程度	① しいたけは千切りにしてしっかりと湯がいて水で冷やす。
【すみそ】		② ごまは炒ってすり鉢ですって、ほかの調味料を合わせる。
ごま	少々	③ ①に②の酢みそをかけてできあがり。
みそ	大さじ1	
さとう	小さじ1	
酢	小さじ2	
みりん	小さじ1/2	
塩	少々	

### 放送大学 10月生募集のお知らせ

放送大学では平成23年度第2学期(10月入学)の学生を募集中です。

放送大学は、テレビ等の放送を利用して授業を行う通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。  
出願期間は8月31日まで。資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学熊本学習センター(☎096-341-0860)までご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けております。



ぼくは、すみそで和えたものはあまり好きではないけど、しいたけのみそあえは思ったより食べやすくておいしかったです。



レポーター 第9学年  
井 裕夢さん

### 無料登記相談所開設

熊本地方法務局による無料の登記相談所が開設されます。

当日は、土地・建物等の売買・贈与・相続等の登記に関する相談について熊本地方法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談下さい。

日時 平成23年7月14日(木)

10:00~15:00まで

(ただし、12:00~13:00までは除きます)

場所 阿蘇市役所2階会議室

問合先 熊本地方法務局総務課庶務係

電話 096-364-2145(代表)





# 社協だより

平成23年  
第205号  
発行者  
産山村  
社会福祉協議会  
☎23-9300

ふれあいで、育てよう  
ふくしの心



講話される山部講習員



棒を使ってのテストの様子

6月17日（金）、老人クラブ連合会主催の「高齢者交通安全教室」が田尻地区公民館で開催されました。講師に、熊本県交通安全教育推進協議会阿蘇警察署交通安全管理課山部講習員をお招きし、高齢者の交通事故が毎年増加していることから、はじめにビデオで自動車運転編・自転車編・歩行編と各項目ごとに事故の起りやすい状況や注意しなければい

けない場面等の映像を見た後、夜間や雨降りの運転には十分注意して、しっかりと周りを確認し、先のことを予測しながら運転することで事故防止につながりますと説明をしていただきました。

また、細い棒を使って上から落とした時に瞬間に手でキャッチ出来るかというテストがあり、参加者はそれぞれ真剣に取り組んでいました。

## 老人クラブ連合会主催 「高齢者交通安全教室」

### 社協に寄せられた善意の寄付【6月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそくべく“地域福祉発展”的に、有効に活用させていただきます。

#### 【香典返し】

・井道生様より (西田尻) 故)スミカ様分として



#### 【お見舞返し】

・城本吉勝様より (原大利) 本人様分として

#### 【物品寄付】

・車いす1台 (有)太陽印刷社様より (南小国町)

社長さんは、「今年、会社が創立30周年を迎える事が出来た記念に、日頃より産山村の皆さんにお世話になっていることに対して、感謝の気持ちで寄付させていただきます。」とおっしゃられました。

～心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。～



## 第1回子ども・ジュニアヘルパー活動実施

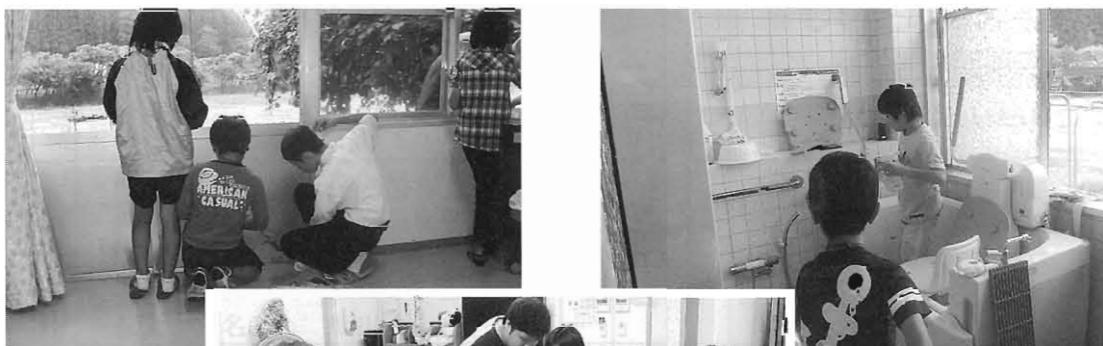
6月11日（土）、「平成23年度第1回子ども・ジュニアヘルパー活動」を実施しました。

今回は、土曜日の午前中の取り組みとなり悪天候での活動となりましたが、「なでしこの里」と「ほっと館」を訪問しました。

「なでしこの里」では、一人ずつ子どもたちが自己紹介をした後、各部屋ごとに窓ふきや掃除をしたり、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に洗濯物たたみのお手伝いをしました。

また、「ほっと館」では、職員の方々や利用者の方々と一緒に体操を行い、お手伝いやお話し交流会を行いました。

次回は、7月11日（月）に実施予定です。皆様のご協力をお願いします。



窓ふき掃除の様子



浴室掃除の様子



洗濯物たたみの様子

## 平成23年度 ジュニアヘルパー認知症サポーター養成研修会

6月10日（金）、産山村小学校メディアセンターにおいて「ジュニアヘルパー認知症サポーター養成研修会」を実施しました。

5月に行った小学校の研修会に引き続き、合志市にあるグループホームヒューマンケアの前川春美施設長を講師にお招きし、認知症についてわかりやすくお話ししていただきました。



研修会後の記念撮影



# 社協だより

平成23年  
第205号  
発行者  
産山村  
社会福祉協議会  
☎23-9300

ふれあいで、育てよう  
ふくしの心



講話される山部講習員



棒を使ってのテストの様子

## 社協に寄せられた善意の寄付【6月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。  
その主旨にそくべく“地域福祉発展”的に、有効に活用させていただきます。

### 【香典返し】

・井道生様より (西田尻) 故)スミカ様分として



### 【お見舞返し】

・城本吉勝様より (原大利) 本人様分として

### 【物品寄付】

・車いす1台 (有)太陽印刷社様より (南小国町)

社長さんは、「今年、会社が創立30周年を迎える事が出来た記念に、日頃より産山村の皆さんにお世話になっていることに対して、感謝の気持ちで寄付させていただきます。」とおっしゃられました。

～心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。～



6月17日(金)、老人クラブ連合会主催の「高齢者交通安全教室」が田尻地区公民館で開催されました。講師に、熊本県交通安全教育推進協議会山部講習員をお招きし、高齢者の交通事故が毎年増加していることから、はじめにビデオで自動車運転編・自転車編・歩行編と各項目ごとに事故の起りやすい状況や注意しなければ

けない場面等の映像を見た後、夜間や雨降りの運転には十分注意して、しっかりと周りを確認し、先のことを予測しながら運転することで事故防止につながりますと説明をしていたきました。

また、細い棒を使って上から落とした時に瞬間に手でキャッチ出来るかというテストがあり、参加者はそれぞれ真剣に取り組んでいました。

## 老人クラブ連合会主催 「高齢者交通安全教室」

# 第1回子ども・ジュニアヘルパー活動実施

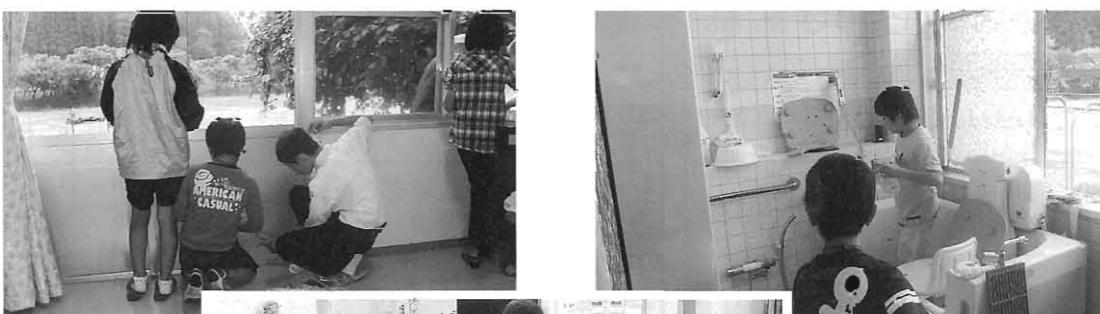
6月11日(土)、「平成23年度第1回子ども・ジュニアヘルパー活動」を実施しました。

今回は、土曜日の午前中の取り組みとなり悪天候での活動となりましたが、「なでしこの里」と「ほっと館」を訪問しました。

「なでしこの里」では、一人ずつ子どもたちが自己紹介をした後、各部屋ごとに窓ふきや掃除をしたり、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に洗濯物たたみのお手伝いをしました。

また、「ほっと館」では、職員の方々や利用者の方々と一緒に体操を行い、お手伝いやお話し交流会を行いました。

次回は、7月11日(月)に実施予定です。皆様のご協力をお願いします。



窓ふき掃除の様子



浴室掃除の様子



洗濯物たたみの様子

## 平成23年度 ジュニアヘルパー認知症サポーター養成研修会

6月10日(金)、産山村小中学校メディアセンターにおいて「ジュニアヘルパー認知症サポーター養成研修会」を実施しました。

5月に行った小学校の研修会に引き続き、合志市にあるグループホームヒューマンケアの前川春美施設長を講師にお招きし、認知症についてわかりやすくお話ししていただきました。



研修会後の記念撮影

# We have a dream

## ～産山小中学校 今月のスナップ～



“いえ～い！” 終了後の1枚

5月30日、小中学校の学校農園「学校DEN」で、学校支援ボランティア 井正昭さん（山鹿）の指導のもと小学5年生の児童が田植えを体験しました。お米ができるまでや米農家の方の苦労についてお話し頂いた後、田植え体験をした児童達。収穫が楽しみですね。



一列、一列 ていねいに植えました

### 爽やかな声援で選手を後押し 阿蘇カルデラスーパーマラソン



“がんばってください！” 声援をおくります



スタッフとしてランナーを支援する生徒たち

6月4日（土）、今年で21回を迎える阿蘇カルデラスーパーマラソンが開催されました。当日は天候に恵まれ、参加した1,400名を超えるランナーにとっては過酷な大会となりましたが、沿道の声援に応えるよう力走されました。

また、村内7箇所の給水等の中継所では、毎年スタッフとして参加してくれる中学校陸上部の生徒も「頑張ってください」とさわやかに声をかけ、ランナーの走りを後押ししました

どうんこが  
気持ちいい!!

# 学校DEN 田植え